

寺院の危機と可能性

家族葬、お坊さん便、多死、孤独死、過疎、無宗教……。寺院を取り巻く環境はすさまじいスピードで変化しています。新聞やテレビ、インターネットには“終活”の文字が。“自分らしさ”を理由に、直葬と散骨は増えるばかり。“教えの相続”と“お寺の存続”に危機感を抱いておられる方も少なくないでしょう。

その現状に“一つの方法論”をもって、応えようとしている人がいます。彼の元には、全国から宗派の垣根を超えて熱意ある宗教者が集い、その方法論を学び、お寺の再生に取り組んでいます。

今年度の教化委員会学習会は、松本 紹圭氏をお迎えし、お寺の未来を考えます。公開学習(事前申込不要)です。どなたでも参加いただけます。

日時 11月1日(水) 午後2時～5時

場所 大谷会館(久留米教務所)

- 日程
- ・講義「寺院の危機と可能性」
 - ・ワークショップ
 - ・解説「地域の現状」 駐在教導 豊田 伸

どなたでも参加できます



まつもと しょうけい

講師 松本 紹圭氏

1979年北海道生まれ。一般社団法人お寺の未来理事・未来の住職塾塾長。浄土真宗本願寺派光明寺僧侶。東京大学文学部哲学科卒。世界経済フォーラム(ダボス会議) Young Global Leader。2010年インド商科大学院(ISB)でMBA取得後、2012年、お寺運営を学ぶ「未来の住職塾」を開講。著書に『住職の教科書 基礎編(上・下巻)』、『お寺の教科書 -未来の住職塾が開く、これからのお寺の100年-』井出悦郎 共著(徳間書店、2013年)等多数。

 一般社団法人 お寺の未来 <http://www.oteranomirai.or.jp/>



今年度教区で開催する「元氣なお寺づくり講座」は、松本さんの監修によるものです。参加を検討されている方、ぜひこの学習会にご参加ください。